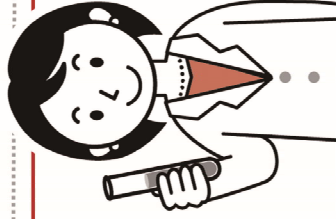


Aさんのプロフィール

職業 研究者
性別 女性
年齢 35歳
婚姻 既婚
同居家族 夫

研究者として大好きな研究に没頭してきたAさん。同じ職種のパートナーと結婚後は、お互いに家事を分担して協力して生活している。夫婦共に子供が好きなので、子供が欲しいと思っ
ている。
結婚後、できるだけ早く子供が欲しいと思っていたが、なかなか授か
らず、3年前に夫婦そろって専門医を受診したところ去
に原因が見つかり、不妊治療を始めた。治療を開始して2年
経つが、まだ子供を授かることはできない。

治療を続けるか夫婦で話し合った結果、夫婦共に子供が欲しいという気持ちに変わりはないので、このまま治療を続けていくことにした。治療による経済面、心身面での負担が大
きいことから、仕事を続けるかどうか、辞めてしまったら今後の生活はどうなるのか、不安で悩んでいる。不妊に関するこ
とや、大好きな仕事を続けられる労働環境や法的な支援につ
いての知識を持たなければならぬと思っ

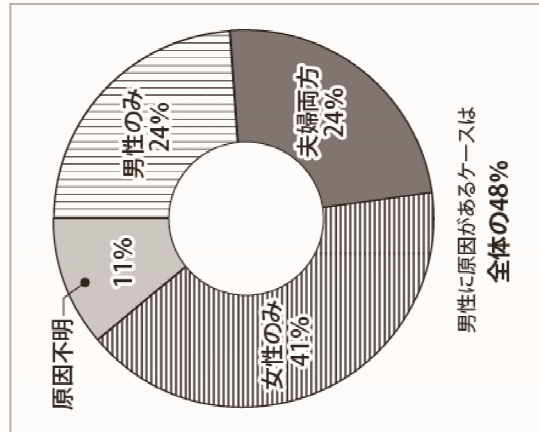


クラス： 番号： 氏名：

● Aさんのライフプランニングのために、課題となりえるのはどのようなことでしょうか。下のグラフや文章も参考にしながら読み取り、ワークシートに書きましょう。

妊娠出産と働くことについて

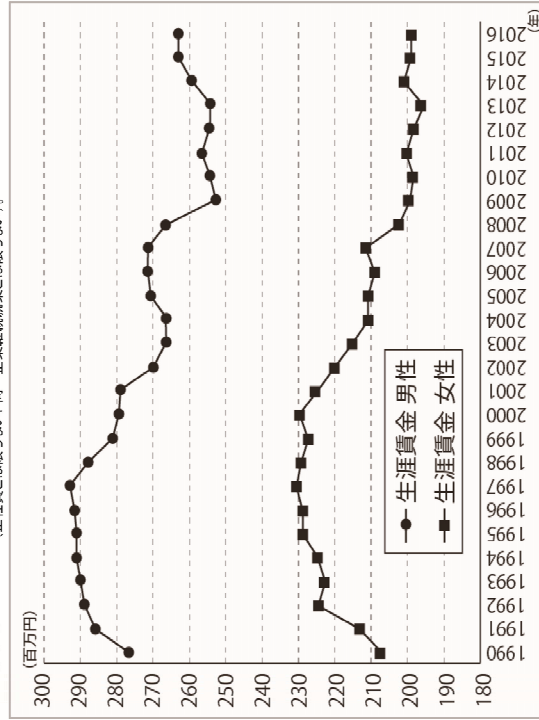
■ 男女・夫婦での不妊原因の割合



出典：「ARTデータブック2012年」(公益社団法人日本産科婦人科学会)

■ 生涯賃金

※学校を卒業し、ただちに就職し、60歳で退職するまでフルタイム労働を続ける場合(正社員とは限らない、同一企業継続就業とは限らない)。



出典：「ユースフル労働統計 2017-労働統計加工指標集」(独立行政法人 労働政策研究・研修機構)

■ 教育費について

公立	幼稚園 (3年間)	小学校 (6年間)	中学校 (3年間)	高等学校 (3年間)	大学 (4年間)	合計
学費など	42.3万円	62.7万円	53.2万円	82.8万円	238.5万円	781.0万円
塾・習い事など	27.9万円	130.7万円	90.4万円	52.5万円		
計	70.2万円	193.4万円	143.6万円	135.3万円	238.5万円	

私立	幼稚園 (3年間)	小学校 (6年間)	中学校 (3年間)	高等学校 (3年間)	大学 (4年間)	合計
学費など	104.6万円	549.1万円	301.8万円	226.5万円	457.8万円	2,229.5万円
塾・習い事など	40.1万円	367.8万円	96.3万円	85.5万円		
計	144.7万円	916.9万円	398.1万円	312.0万円	457.8万円	

出典：平成28年度公立大学基礎データ/学生納付金調査結果(文部科学省)
私立大学の平成29年度入学者に係る学生納付金等調査結果について(文部科学省)

不妊治療にかかる費用

不妊の検査や治療を受ける夫婦は約5.5組に1組ともわれており、その数は年々増加傾向にあります。不妊治療は、保険の効かない自由診療であることから、検査だけで数万円、人工授精や体外受精などになると数十万円かかるなど、治療には多額の費用がかかり

ます。不妊治療に取り組み場合、治療を続ける間は、検査や処置のため特に女性が毎月頻繁に通院や投薬などをする必要があり、金銭的にも身体的にも、そして精神的にも大きな負担となるのが現実です。

参考：「2015年社会保険・人口問題基本調査」(国立社会保険・人口問題研究所)、「妊活丸わかり」(主婦界)(広島県) 令和元年11月25日Webサイト閲覧